12. 診療科ごとの入院患者・外来患者の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

臨床研修病院の名称：水戸赤十字病院

病院施設番号：031307

区　　分	内科	救急部門	外科	麻酔科（部門）	小児科	産婦人科	又は		精神科	その他の研修を行う診療科						合計
							産科	婦人科		整形外科	形成外科	皮膚科	泌尿器科	眼科	放射線科	
年間入院患者実数 （）内は救急件数又は分娩件数	699	4 (6,034)	1,719	0	111	1,375 (261)				522	71	138	1,225	204	0	6,068
年間新外来患者数	2,392	1,910	2,628	32	452	1,596				1,608	931	1,996	1,535	699	507	16,286
１日平均外来患者数 （ ）内は年間外来診療日数	146.9 (242)	8.7 (242)	106.5 (242)	2.0 (242)	20.2 (242)	77.6 (242)				61.5 (242)	22.1 (242)	88.2 (242)	89.7 (242)	34.6 (242)	21.1 (242)	
平均在院日数	20.5	1.5	10.6	0	6.6	5.9				29.4	3.9	17.5	8.4	1.0	0	
常勤医師数 （うち臨床研修指導医（指導医）数）	6 (6)	2 (1)	13 (8)	3 (2)	3 (2)	9 (2)				4 (1)	2 (1)	4 (1)	5 (2)	2 (1)	1 (1)	54 (28)

※　「年間入院患者実数」とは、提出年度の前々年度の繰越患者数に提出年度の前年度中における新入院患者数を加えた数とすること。「年間新外来患者数」とは、提出年度の前年度中に来院した外来患者のうち、初診料を算定した患者数とすること。「１日平均外来患者数」とは、年間外来患者延数÷年間外来診療日数による数（小数第二位を四捨五入）とすること。「病院で定めた必修科目の診療科」欄等が足りない場合には、続紙（様式自由）に記載し添付すること。「救急件数」及び「分娩件数」とは、10. の救急医療の実績の前年度の件数及び 14. の正常分娩件数と異常分娩件数の合計とすること。

※　「内科」とは、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、神経内科等を含めた広義の内科のうち基本研修科目の内科分野の研修を行う診療科であり、「外科」とは、心臓血管外科、呼吸器外科、脳外科等を含めた広義の外科のうち基本研修科目の外科分野の研修を行う診療科であること。

12. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

（令和６年度分）								臨床研修病院の名称：水戸赤十字病院 病院施設番号：031307						
基幹型臨床研修病院名	担当分野	1～4週	5～8週	9～12週	13～16週	17～20週	21～24週	25～28週	29～32週	33～36週	37～40週	41～44週	45～48週	49～52週
水戸赤十字病院	内科	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5
水戸赤十字病院	外科	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
水戸赤十字病院	救急科	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
水戸赤十字病院	産婦人科	1	1	1	1	1	1							
水戸赤十字病院	小児科							1	1	1	1	1		
筑波大学附属病院	内科	1	1	1	1	1	1							
水戸済生会総合病院	産婦人科							1						
水戸協同病院	産婦人科								1					
慶應義塾大学病院	内科	1	1	1	1	1	1							
慶應義塾大学病院	外科							1	1	1	1	1	1	

※　年次報告の場合は提出年度の前年度の実績分及び提出年度分の想定を別葉で作成し、研修プログラム変更・新設届出の場合は、届出年度の次年度分、次々年度分の想定を別葉で作成すること。

※　当該病院が上記の年度に受け入れた、又は受け入れる予定の研修医の数を、基幹型臨床研修病院別及び担当分野別に記入すること。当該病院が基幹型臨床研修病院であり、かつ協力型臨床研修病院として研修医を受け入れている場合は、協力型臨床研修病院として受け入れている人数も含めて、全ての人数を記入すること。

※「基幹型臨床研修病院名」欄は、当該病院が基幹型臨床研修病院の場合は、当該病院を一番上に記入することとし、次に協力型臨床研修病院として受け入れている基幹型臨床研修病院名を記入すること。

※　基幹型臨床研修病院及び担当分野ごとに各４週ごとに受け入れる研修医の延人数（研修期間４週について１人とすること）を記入すること。

※　「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。また、当該病院が基幹型臨床研修病院であるとき、病院が定めた必修科目が上記以外にある場合には、その科目も含めて記入すること。

12. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

（令和７年度分）								臨床研修病院の名称：水戸赤十字病院 病院施設番号：031307						
基幹型臨床研修病院名	担当分野	1～4週	5～8週	9～12週	13～16週	17～20週	21～24週	25～28週	29～32週	33～36週	37～40週	41～44週	45～48週	49～52週
水戸赤十字病院	内科	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5
水戸赤十字病院	外科	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
水戸赤十字病院	救急科	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
水戸赤十字病院	産婦人科	1	1	1	1	1	1							
水戸赤十字病院	小児科							1	1	1	1	1		
筑波大学附属病院	内科	1	1	1	1	1	1							
水戸済生会総合病院	産婦人科							1						
水戸協同病院	産婦人科								1					
慶應義塾大学病院	内科	1	1	1	1	1	1							
慶應義塾大学病院	外科							1	1	1	1	1	1	

※　年次報告の場合は提出年度の前年度の実績分及び提出年度分の想定を別葉で作成し、研修プログラム変更・新設届出の場合は、届出年度の次年度分、次々年度分の想定を別葉で作成すること。

※　当該病院が上記の年度に受け入れた、又は受け入れる予定の研修医の数を、基幹型臨床研修病院別及び担当分野別に記入すること。当該病院が基幹型臨床研修病院であり、かつ協力型臨床研修病院として研修医を受け入れている場合は、協力型臨床研修病院として受け入れている人数も含めて、全ての人数を記入すること。

※「基幹型臨床研修病院名」欄は、当該病院が基幹型臨床研修病院の場合は、当該病院を一番上に記入することとし、次に協力型臨床研修病院として受け入れている基幹型臨床研修病院名を記入すること。

※　基幹型臨床研修病院及び担当分野ごとに各４週ごとに受け入れる研修医の延人数（研修期間４週について１人とすること）を記入すること。

※　「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。また、当該病院が基幹型臨床研修病院であるとき、病院が定めた必修科目が上記以外にある場合には、その科目も含めて記入すること。

12. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

（令和８年度分）								臨床研修病院の名称：水戸赤十字病院 病院施設番号：031307						
基幹型臨床研修病院名	担当分野	1～4週	5～8週	9～12週	13～16週	17～20週	21～24週	25～28週	29～32週	33～36週	37～40週	41～44週	45～48週	49～52週
水戸赤十字病院	内科	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5
水戸赤十字病院	外科	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
水戸赤十字病院	救急科	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
水戸赤十字病院	産婦人科	1	1	1	1	1	1							
水戸赤十字病院	小児科							1	1	1	1	1		
筑波大学附属病院	内科	1	1	1	1	1	1							
水戸済生会総合病院	産婦人科							1						
水戸協同病院	産婦人科								1					
慶應義塾大学病院	内科	1	1	1	1	1	1							
慶應義塾大学病院	外科							1	1	1	1	1	1	

※　年次報告の場合は提出年度の前年度の実績分及び提出年度分の想定を別葉で作成し、研修プログラム変更・新設届出の場合は、届出年度の次年度分、次々年度分の想定を別葉で作成すること。

※　当該病院が上記の年度に受け入れた、又は受け入れる予定の研修医の数を、基幹型臨床研修病院別及び担当分野別に記入すること。当該病院が基幹型臨床研修病院であり、かつ協力型臨床研修病院として研修医を受け入れている場合は、協力型臨床研修病院として受け入れている人数も含めて、全ての人数を記入すること。

※「基幹型臨床研修病院名」欄は、当該病院が基幹型臨床研修病院の場合は、当該病院を一番上に記入することとし、次に協力型臨床研修病院として受け入れている基幹型臨床研修病院名を記入すること。

※　基幹型臨床研修病院及び担当分野ごとに各４週ごとに受け入れる研修医の延人数（研修期間４週について１人とすること）を記入すること。

※　「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。また、当該病院が基幹型臨床研修病院であるとき、病院が定めた必修科目が上記以外にある場合には、その科目も含めて記入すること。

12. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

（令和９年度分）									臨床研修病院の名称：水戸赤十字病院 病院施設番号：031307						
基幹型臨床研修病院名	担当分野	1～4週	5～8週	9～12週	13～16週	17～20週	21～24週	25～28週	29～32週	33～36週	37～40週	41～44週	45～48週	49～52週
水戸赤十字病院	内科	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5
水戸赤十字病院	外科	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
水戸赤十字病院	救急科	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
水戸赤十字病院	産婦人科	1	1	1	1	1	1							
水戸赤十字病院	小児科							1	1	1	1	1		
筑波大学附属病院	内科	1	1	1	1	1	1							
水戸済生会総合病院	産婦人科							1						
水戸協同病院	産婦人科								1					
慶應義塾大学病院	内科	1	1	1	1	1	1							
慶應義塾大学病院	外科							1	1	1	1	1	1	

※　年次報告の場合は提出年度の前年度の実績分及び提出年度分の想定を別葉で作成し、研修プログラム変更・新設届出の場合は、届出年度の次年度分、次々年度分の想定を別葉で作成すること。

※　当該病院が上記の年度に受け入れた、又は受け入れる予定の研修医の数を、基幹型臨床研修病院別及び担当分野別に記入すること。当該病院が基幹型臨床研修病院であり、かつ協力型臨床研修病院として研修医を受け入れている場合は、協力型臨床研修病院として受け入れている人数も含めて、全ての人数を記入すること。

※「基幹型臨床研修病院名」欄は、当該病院が基幹型臨床研修病院の場合は、当該病院を一番上に記入することとし、次に協力型臨床研修病院として受け入れている基幹型臨床研修病院名を記入すること。

※　基幹型臨床研修病院及び担当分野ごとに各４週ごとに受け入れる研修医の延人数（研修期間４週について１人とすること）を記入すること。

※　「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。また、当該病院が基幹型臨床研修病院であるとき、病院が定めた必修科目が上記以外にある場合には、その科目も含めて記入すること。